

現場加熱溶着式 仮白線

ボクライン15

アスコンライトでおなじみの墨東化成工業が、
ガス・電気・水道・通信などの埋設工事での
仮復旧向けに開発！



「たとえば仮でも妥協なし。」

強い！

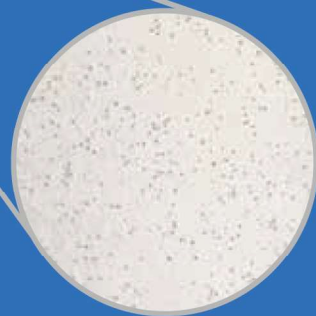
溶着タイプは施工後の信頼性抜群

早い！

薄型なのでスピーディーな溶融

長い！

長い現場でも安心の10m巻



現場加熱溶着式 仮白線

ボクライン15



用途

- アスファルト舗装の一般道路や工場構内の路面標示
- 駐車場の区画線
- 歩道や自転車のマーク類の標示

特徴

- 現場でプロパンバーナーであぶる溶着式で、高い強度を実現しました。
- 薄型なのでスピーディーに溶融でき、施工時間がさらに短縮できます。
- 1ロール10mなので長めの現場でもお使いいただけます。
- 薄型ですが、ガラスビーズによる反射性能は確保しました。

仕様

長さ、幅、色	10m×15cm (白/黄)	1箱6巻入
--------	----------------	-------

特性値

項目	測定値	測定方法
厚さ	1.06 mm	JIS Z 0237
引張強さ	24.8 N/10mm	JIS K 6732
耐摩耗性	22 mg/100回転	JIS K 5665

※この特性値は測定値の一例であり保証値ではありません。

! 本製品施工時にバーナーを使用しますので、加熱時には引火物・加熱物を遠ざけ、火傷・火災等に十分ご注意ください。

施工手順

① 貼りつけ面の清掃

まず、施工場所の清掃を行います。ゴミ・ホコリ・水分・油分などは接着性を悪くしますので十分取り除いてください。

② プライマーの塗布

鉄板・コンクリート面に施工する場合は、弊社製品のBKスプレーなどプライマーを路面に均一に塗布し、完全に乾燥させます。

③ 貼りつけ作業

割れたり、ゆがんだりしないように貼り付け位置に置きます。

④ 加熱溶融作業

まず、バーナーで全体を軽くあぶり、ボクラインを路面になじませます。次にシートの中央部からエアを抜くようにして、シート表面が沸いてくる状態まで断続的に加熱します。この時、同じ部分を加熱しすぎたり、火力が近すぎると表面が焦げることがありますのでご注意ください。

⑤ 施工完了

シートが冷えたのを確認後、エッジ部分がしっかり接着しているかを確認します。接着が不十分であれば、焦がさぬように注意しながら再度加熱します。

販売元

発売元

墨東化成工業株式会社

〒130-0025 東京都墨田区千歳1-8-14

☎ 03-3635-1111